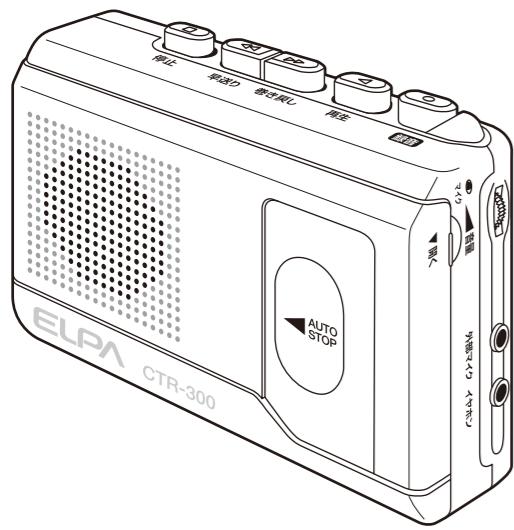


カセットレコーダー

CTR-300



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方をお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。



警告

本体について



分解、改造しない

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。



幼児やペットなどに誤って触らせない

やけどや大けが、火災の原因になることがあります。



本体内部に水や異物を入れない

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- \oplus と \ominus の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

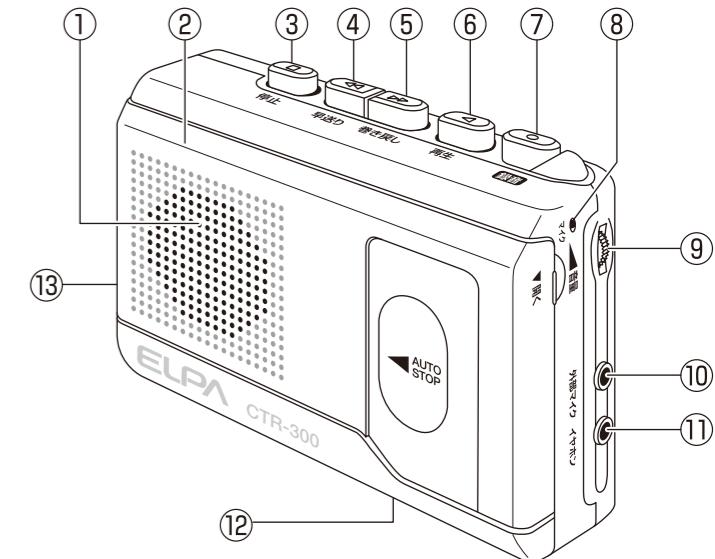
ACアダプター(別売)について

ACアダプターは指定品を、交流(AC100V)で使う
指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。プラグは根元まで確実に差し込んでください。

プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。
長時間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

各部の名称



- | | | |
|----------|--------|---------------------|
| ①スピーカー | ⑥再生ボタン | ⑪イヤホン端子 |
| ②開閉カバー | ⑦録音ボタン | ⑫電池カバー |
| ③停止ボタン | ⑧内蔵マイク | ⑬DC 4.5V
ACアダプター |
| ④早送りボタン | ⑨音量つまみ | ⑩外部マイク端子 |
| ⑤巻き戻しボタン | | |

仕様

トラック方式：モノラル

録音方式：DCバイアス

消去方式：マグネット消去

スピーカー：直径45mm 丸型 32Ω 0.5W

マイク：内蔵マイク、外部マイク端子($\phi 3.5\text{mm}$)
※マイクの性能上、小さく録音される場合があります。マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが目立つようになります。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。

出力端子： $\phi 3.5\text{mm}$ ミニジャック

電源：DC3V 単三形乾電池×2本(別売)

またはDC4.5V 400mA

$(-\bullet\bullet+\circ)$ センタープラス

適合プラグ：外径 $\phi 3.5\text{mm}$

内径 $\phi 1.35\text{mm}$

(別売ACアダプター使用時)

外形寸法(約)：幅90×高さ116×厚さ35(mm)(最大値)

質量：約163g(電池除く)

電池持続時間：単三形アルカリ乾電池使用の場合
(JEITA)
※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

スピーカー使用時	連続再生約8時間
イヤホン使用時(目安)	連続再生約11時間

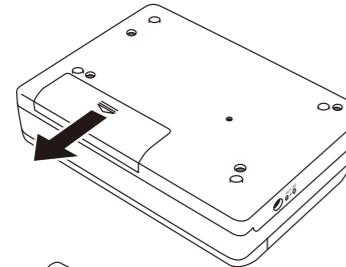
※定格インピーダンス 32Ω のイヤホン使用時

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

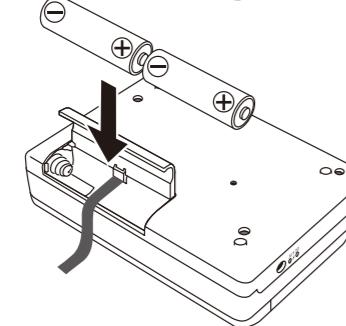
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

電源を準備する

①本体裏面の電池カバーを矢印の方向にはすします。



②単三形乾電池2本(別売)を本体の(+)(-)の表示に従い正しく入れます。



※電池を入れる際は、リボンを電池の下に敷いて入れてください。電池を取り出す際にリボンを引っ張ることで取りやすくなります。

③電池カバーを元に戻します。

■電池交換時期の目安

- 音がひずんだり、小さくなったり
- テープの再生速度が遅くなったり

乾電池交換の際は、全て新しい乾電池に交換してください。

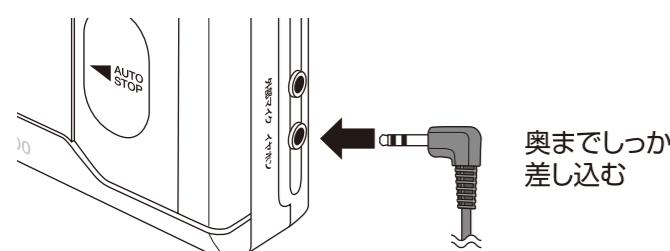
■別売ACアダプターで使用する場合

本機は別売ACアダプターでも動作します。



・適合プラグ 外径:φ3.5mm 内径:φ1.35mm
・極性 (-) (+) センタープラス

イヤホンの接続



イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。音声はモノラルです。ステレオイヤホンを接続した場合も両耳でモノラル音声が再生されます。

※地デジTV用片耳イヤホンはご使用になれません。

※再生中に接続するときは、音量を下げてください。

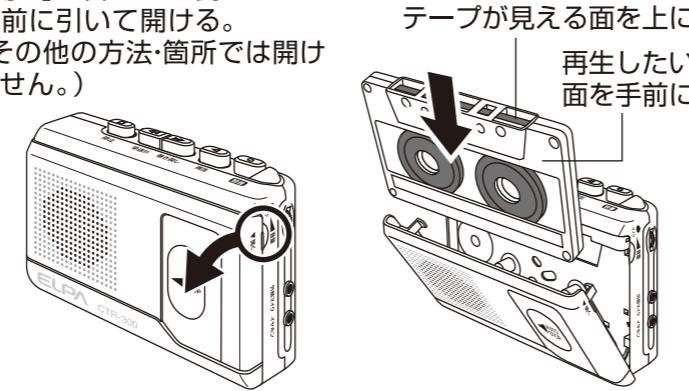
※録音時にハウリング(ピーという音)が起きたら、イヤホンを内蔵マイクから離すか音量を下げてください。

再生する

1 カセットテープを入れる

本体の開閉カバーを手前に開け、カセットテープのたるみを取ってから、再生したい面を手前にし、テープが見える面を上にして入れます。

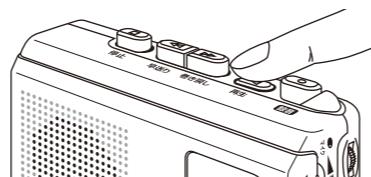
「開く」と書かれた側のツメを手前に引いて開ける。
(その他の方法・箇所では開けません。)



※ノーマルポジションテープをお使いください。
※60分を超えるテープは薄く伸びやすいテープのため、こぎざみな再生、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返すと、テープが機械に巻き込まれる場合がありますのでご注意ください。
※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。

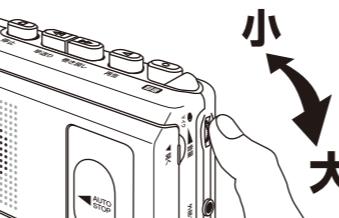
2 再生する

再生ボタンを押して再生します。



3 音量を調整する

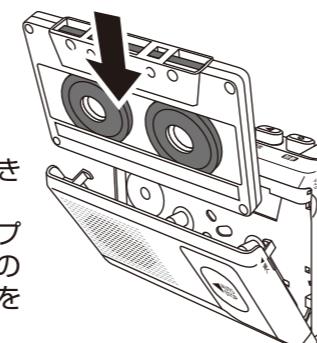
音量つまみをまわして音量を調整します。



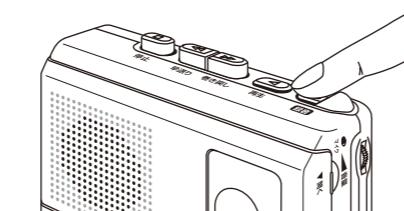
録音する ※外部マイクによる録音は、外部マイク端子にマイク(別売)を差し込みます。

1 録音するカセットテープを入れる

※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。



2 録音ボタンを押して録音を開始する

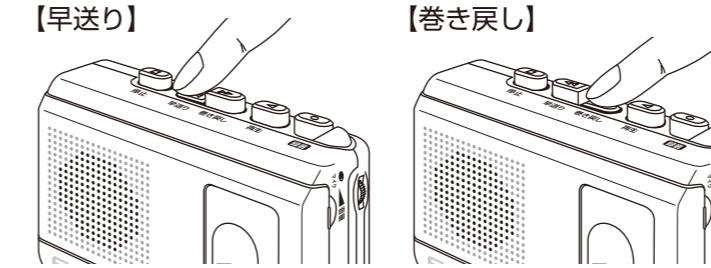


※録音ボタンを押すと再生ボタンも下がります。

4 早送り・巻き戻しする

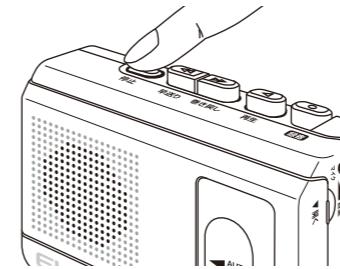
【早送り】：早送りボタンを押すと左リールにテープが巻かれます。

【巻き戻し】：巻き戻しボタンを押すと右リールにテープが巻かれます。



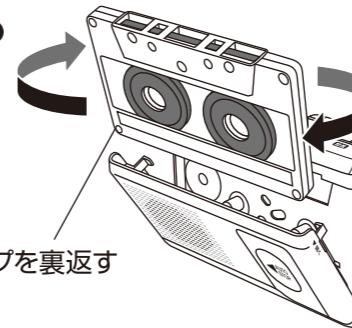
5 停止する

停止ボタンを押すと再生が止まります。



6 裏面を再生する

停止ボタンを押してから、開閉カバーを手前に開け、カセットテープを裏返して入れます。



※テープ操作中は、開閉カバーを開けないでください。
※本機のスピーカーは防磁設計ではありません。
テレビやパソコン等の近くには置かないでください。

故障かな?と思ったら

動かない

- ・電池が入っていますか? 消耗していませんか?
- ・電池が正しい向きで入れられていますか?
- ・ACアダプター使用時、正しい極性の変換プラグを接続していますか?
- ・ACアダプターのプラグが奥まで差し込まれていますか?

録音ボタンが押せない

- ・カセットテープのつめが折れていませんか?

録音できない(音が小さい)

- ・マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが大きく録音されます。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。

聞こえない/ジャリッ!と音がする

- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?
- ・スピーカーで聞くときに、イヤホンが接続されたままになっていませんか?
- ・音量が最小になっていませんか?

雑音が入る

- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?

お手入れ

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。

[テープの音を良い音でお楽しみいただくために]
定期的に市販のクリーニングテープを使って、清掃されることをおすすめします。

※弊社ではクリーニングテープの取扱いはございません。